



性感染症に関する豆知識 No.86(軟性下疳編)

原因は軟性下疳菌。戦後国内の報告は稀です。東南アジア・アフリカ・南米では梅毒より多い地域もあります。性行為でかかる輸入感染症です。

性感染症に関する豆知識 No.87(軟性下疳編)

かかって2日ほどで、男子はおちんちんに、女子は膣の周りに潰瘍ができ、2週間後には鼠経のリンパ節が腫れます。ともに強い痛みがあります。

性感染症に関する豆知識 No.88(軟性下疳編)

男女とも皮膚科へ。検査して、性器ヘルペスや梅毒と区別することが大切です。1週間以内の飲み薬で治りますが梅毒やHIVに同時感染している場合もあります。

性感染症に関する豆知識 No.89(性器伝染性軟属腫、水イボ編)

原因は伝染性軟属腫ウイルスです。皮膚からウイルスが侵入し、2週間から数ヶ月後に陰部周辺の皮膚に多数のイボができます。男女ともに皮膚科に相談。

性感染症に関する豆知識 No.90-1(性器伝染性軟属腫、水イボ編)

治療薬はなく、ピンセットでつまんで取ります。切り取ることも。免疫はできないので、何度でもかかります。自然に治るまで数カ月以上かかります。

性感染症に関する豆知識 No.90-2(性器伝染性軟属腫、水イボ編)

水イボがある人との性行為やタオルの共用を避けましょう。以前はほとんどが子供からの感染でしたが、性行為での感染が増えてきています。

